

議事資料（2）

上下水道事業経営審議会  
令和8年2月16日

## 令和8年度盛岡市下水道事業会計予算（案）の概要

盛岡市上下水道局



## 令和8年度 盛岡市下水道事業会計予算（案）の概要

### I はじめに

本市の汚水処理事業は、市街地の中心部を対象として昭和28年から公共下水道事業に着手し、その結果、令和6年度末で行政区域内人口に対する普及率は公共下水道、農業集落排水、浄化槽を合わせて97.0%となっています。今後は人口減少等に伴い使用料収入の減少が見込まれる中での十分な財源の確保と、老朽化した施設への対応や大雨・地震等の自然災害への対策が課題となっております。

これらの課題に応えるため、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を目指し、令和7年4月から公共下水道使用料を改定するとともに、7年度を初年度とする「盛岡市下水道ビジョン2045」に基づき、各種事業を推進してまいります。

令和8年度は、6年4月に公営企業会計へ移行した農業集落排水事業及び公設浄化槽事業について適切な維持管理を継続するとともに、公共下水道事業においては、管渠整備等の実施及びストックマネジメント計画に基づいた改築更新を進めるほか、耐震化事業や不明水対策、事業計画区域における未実施区域の浸水解析を実施し、災害に強い下水道施設の整備を進めます。また、令和7年度に引き続き、盛岡市汚水処理人口普及率100%達成プランに基づく浄化槽設置補助等による汚水処理未整備区域の早期水洗化を図ります。

これからも、「盛岡市総合計画」及び「盛岡市下水道ビジョン2045」に基づき、盛岡市国土強靱化地域計画も踏まえ、災害に強く、安全・安心な下水道システムを築き、快適な市民生活や社会生活をいつまでも支え続ける下水道を目指し、将来を見据えた持続可能な事業運営を推進します。

### II 主要事業について

#### 施策1 安心・安全な下水道機能の構築

##### 1 汚水施設整備事業

未整備地区の幹線整備と面整備を行うとともに、道路関連事業に併せて管渠整備工事を実施します。

単位：千円

事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) 交付金事業	4 地区 1,432m (渋民、上米内、手代森、黒川)	535,080
(2) 起債単独事業	14 地区 2,581m (渋民、芋田、上米内、東中野、東山、津志田、飯岡新田、三本柳、手代森、黒川、上厨川、下鹿妻、永井、羽場)	596,500
(3) 純単独事業	上赤平汚水ポンプ場及び松園第二汚水中継ポンプ場燃料貯蔵槽増設工事 他	16,758

## 2 雨水施設整備事業

浸水防除のため、幹線整備を行うとともに、道路関連事業に併せて面整備を実施するほか、災害リスク情報の空白地帯における浸水解析を実施します。

単位：千円

事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) 交付金事業	3 地区 299m (浅岸、三本柳、東見前) 盛岡市内水浸水解析モデル構築業務委託 中川原雨水ポンプ場ポンプ増設実施設計業務委託	351,850
(2) 起債単独事業	5 地区 415m (みたけ、月が丘、仙北、三本柳、永井) 北上川右岸第二排水区取付水路更新工事	96,098 28,778
(3) 純単独事業	盛岡市公共下水道全体計画及び事業計画変更業務委託	10,000

## 3 下水道施設の耐震化・改築更新

盛岡市下水道総合地震対策計画に基づき、施設の耐震対策を実施します。また、長寿命化対策については、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するための改築・更新、DX も活用した点検・調査業務を実施します。

単位：千円

事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) 地震対策事業	管路施設調査、管路施設耐震診断調査、耐震補強実施設計、耐震補強工事、耐震補強に係る協定	165,957
(2) 長寿命化対策事業	【管更生工事】菜園分区、松園第一分区 【不明水対策】松園第一分区人孔口環改修工事等 【業務委託】台帳システム維持管理、ウォーターPPP 発注支援、管渠更生工事詳細設計、ポンプ場改築実施設計業務委託等 【施設工事】汚水・雨水ポンプ場ポンプ更新、汚水ポンプ場除塵機更新、中川原中央監視装置更新工事、中川原簡易水処理施設自家発電設備更新に係る協定	1,045,800
(3) 農業集落排水事業	施設設備更新	27,859

#### 4 安定した汚水処理の確保及び水洗化普及促進

安定した汚水の処理の確保及び浸水被害の防止を図るため、既存施設の改修・修繕を実施するほか、岩手県が施行している北上川上流流域下水道都南処理区の維持管理負担金を支出します。

また、公共下水道への切替えや水洗化普及の促進を図るため、各種補助制度や資金融資制度の利用を啓発します。

単位：千円

事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) 安定した汚水処理	北上川上流流域下水道維持管理負担金	2,362,976
	北上川上流流域下水道建設負担金	235,139
(2) 施設の適正な維持管理	【不明水対策】汚水管及び雨水管修繕(下水道施設修繕)	101,414
	下水道施設遠隔監視・遠隔操作等業務委託等	293,652
	ポンプ場施設修繕等	129,001
(3) 融資・補助制度	私設下水道設置事業補助、私設下水道補修事業補助、排水設備普及資金利子補給(公共・農集)、水洗便所設置事業補助、水洗便所改造資金貸付	8,280
(4) 農業集落排水事業	維持管理業務	147,833
(5) 公設浄化槽事業	維持管理業務	10,473

#### 施策2 お客さまサービスの向上

お客さまのニーズに応えるため、民間企業が持つノウハウやネットワークを活用し、窓口業務の充実とともに、毎月徴収制度やWebでの口座振替受付などの周知を図り、お客さまサービスの向上に努めます。

また、「盛岡市上下水道局広報戦略方針」及び「盛岡市上下水道局短期広報戦略」に基づき、市広報紙、上下水道局広報紙「みずの輪」、上下水道局公式ホームページ及び動画掲載等による情報発信を行うほか、マンホールカードの配布を継続しながら、親しみやすく伝わる広報の推進に努めます。

単位：千円

事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) お客さまの利便性・満足度向上	検針・料金徴収業務委託(下水道使用料事務負担金)	224,031
(2) 広聴・広報の充実	ホームページ改修・運用保守管理及び広報紙制作等業務委託、パンフレット等印刷(水道事業会計への負担金)	4,053
	市広報紙掲載、マンホールカードの配布	275

### 施策3 健全経営の推進

債権管理を徹底し、収入の確保に努めるとともに、施設の更新需要の増加に備え、建設投資の内容の精査・検討を行い、一層の経営効率化を推進するほか、将来の下水道事業を担う人材の育成に努めます。

また、休止・廃止施設の計画的な整理活用を行ってまいります。

単位：千円

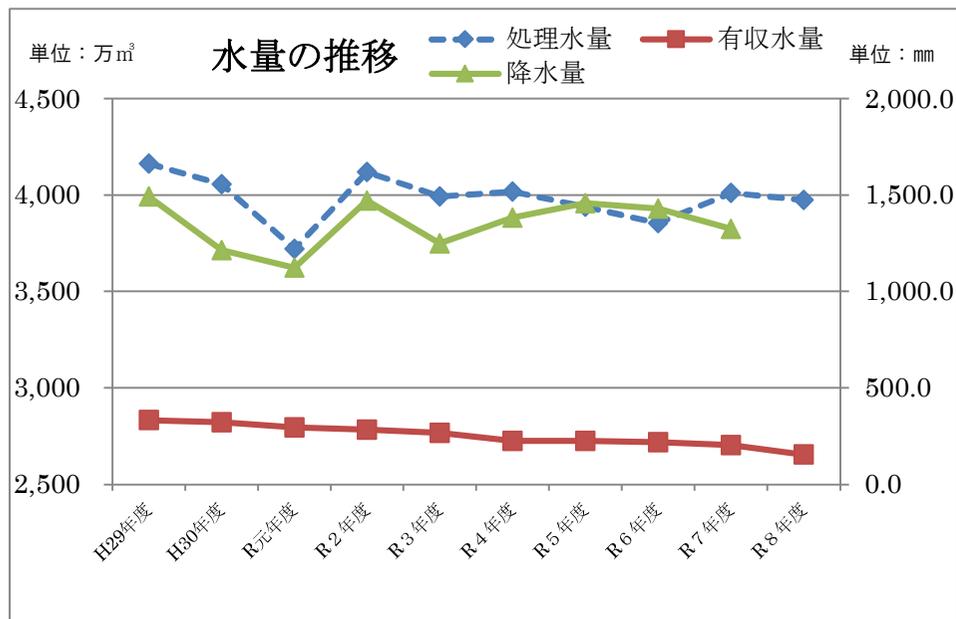
事業の区分等	主要事業の内容	予算額
(1) 経費の削減・ 効率化の推進	下水道台帳システム経費	12,055
(2) 収入の確保	滞納整理専門員の配置	3,889
(3) 人材育成・技 術継承の推進	企業職員研修費	6,285
(4) 使用料の妥当 性の検討	経営改善支援・普及事業委託料	2,000
(5) 休止・廃止施 設整理活用	解体撤去工事（旧中川原終末処理場高速 散水ろ床、旧松園終末処理場取水場）	132,047

### Ⅲ 業務量について

本年度の公共下水道事業における業務量は、前年度に比較し、処理戸数で0.1%の増、年間処理水量で0.9%の減とした。

【公共下水道事業】

年 度	令和8年度 (A)	令和7年度 当初(B)	比較増減 (A)-(B)	増減率	令和7年度 見込(C)	比較増減 (A)-(C)	増減率
処理戸数(戸)	126,447	126,367	80	0.1%	126,209	238	0.2%
処理人口(人)	244,400	247,012	△2,612	△1.1%	246,714	△2,314	△0.9%
年間処理水量(千m <sup>3</sup> )	39,746	40,107	△361	△0.9%	39,791	△45	△0.1%
有収水量(千m <sup>3</sup> )	26,548	27,035	△487	△1.8%	26,956	△408	△1.5%



農業集落排水事業における業務量は、前年度に比較し、処理戸数で0.4%の増とした。

【農業集落排水事業】

年 度	令和8年度 (A)	令和7年度 当初(B)	比較増減 (A)-(B)	増減率	令和7年度 見込(C)	比較増減 (A)-(C)	増減率
処理戸数(戸)	2,151	2,142	9	0.4%	2,151	0	0.0%
処理人口(人)	6,809	6,888	△79	△1.1%	6,908	△99	△1.4%
年間処理水量(千m <sup>3</sup> )	900	882	18	2.0%	900	0	0.0%

公設浄化槽事業における業務量は、前年度に比較し、浄化槽基数で0.8%の減とした。

【公設浄化槽事業】

年 度	令和8年度 (A)	令和7年度 当初(B)	比較増減 (A)-(B)	増減率	令和7年度 見込(C)	比較増減 (A)-(C)	増減率
浄化槽基数(基)	124	125	△1	△0.8%	124	0	0.0%
処理人口(人)	560	564	△4	△0.7%	560	0	0.0%

## IV 予算規模について

### 1 収益的収入及び支出

収益的収入は、10,030,891千円を予定し、前年度予算額10,163,689千円に比較し、132,798千円(1.3%)の減とした。減の主なものは、他会計負担金101,767千円である。また、下水道使用料は、5,693,692千円を見込み、前年度予算額5,730,932千円に比較し、37,240千円(0.6%)の減とした。

支出については、9,404,704千円を予定し、前年度予算額9,488,564千円に比較し、83,860千円(0.9%)の減とした。増の主なものは、ポンプ場費148,590千円、総係費20,679千円、減の主なものは、管渠費132,253千円、流域下水道管理費113,068千円である。

これにより、本年度予算における純利益は438,551千円となり、前年度予算の純利益480,642千円に比較し、42,091千円(8.8%)の減となった。

### 2 資本的収入及び支出

資本的収入は、3,197,209千円を予定し、前年度予算額3,394,262千円に比較し、197,053千円(5.8%)の減とした。企業債は2,169,700千円、国庫補助金である下水道事業費交付金は779,525千円を見込んだ。

支出については、5,650,371千円を予定し、前年度予算額6,175,177千円に比較し、524,806千円(8.5%)の減とした。減の主なものは、企業債償還金268,974千円である。なお、収入額が支出額に不足する額2,453,162千円は、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

## V 事業の概要について

(税込み額)

○ 収益的支出における主な事務事業		3,853,607 千円			
1. 管渠施設維持管理事業	.....	439,192 千円		3. 地震対策事業	167,557 千円
2. ポンプ場施設維持管理事業	.....	478,536 千円		(1) 交付金事業	( 153,000 千円)
3. 処理場施設維持管理事業	.....	336,606 千円		(2) 純単独事業	( 12,957 千円)
4. 水洗化・排水設備普及事務	.....	53,391 千円		(3) 建設事務費	( 1,600 千円)
5. 私設下水道設置費補助事業	.....	6,864 千円		4. 長寿命化対策事業	1,085,589 千円
6. 流域下水道事業	.....	2,362,976 千円		(1) 交付金事業	( 513,300 千円)
-----					
○ 農業集落排水事業	.....	165,555 千円		(2) 起債単独事業	L= 1,957m ( 532,500 千円)
○ 公設浄化槽事業	.....	10,487 千円		(3) 建設事務費	( 39,789 千円)
○ 資本的支出における主な事業				5. 流域下水道事業	235,139 千円
1. 汚水施設整備事業		1,349,837 千円		(1) 流域下水道建設費負担金	( 235,139 千円)
(1) 交付金事業	L= 1,432m (	535,080 千円)		6. その他施設整備事業	2,387 千円
(2) 起債単独事業	L= 2,581m (	596,500 千円)		(1) 工具器具備品取得事業	( 2,387 千円)
(3) 純単独事業	..... (	16,758 千円)		7. 農業集落排水事業	27,859 千円
(4) 建設事務費	..... (	201,499 千円)		(1) 起債単独事業	( 27,859 千円)
2. 雨水施設整備事業		497,426 千円			
(1) 交付金事業	L= 299m (	351,850 千円)			
(2) 起債単独事業	L= 415m (	124,876 千円)			
(3) 純単独事業	..... (	10,000 千円)			
(4) 建設事務費	..... (	10,700 千円)			



## (別紙1) 下水道事業会計予算の概要

〈消費税込〉  
(単位:千円、%)

区 分		令和8年度 予算額 (A)	令和7年度予算との比較		令和7年度決算見込との比較					
			予算額 (B)	比較増減 (A-B)	決算見込額 (C)	比較増減 (A-C)				
収 益 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1. 下水道使用料	5,693,692	5,730,932	△37,240	△0.6	5,671,262	22,430	0.4	
		2. 他会計負担金	3,237,482	3,339,249	△101,767	△3.0	3,291,429	△53,947	△1.6	
		3. 長期前受金戻入	1,081,114	1,076,699	4,415	0.4	1,075,111	6,003	0.6	
		4. その他	18,603	16,809	1,794	10.7	63,299	△44,696	△70.6	
		合計	10,030,891	10,163,689	△132,798	△1.3	10,101,101	△70,210	△0.7	
	支 出	支 出	1. 営業費用	8,908,139	8,995,104	△86,965	△1.0	8,974,420	△66,281	△0.7
			(管渠費)	(475,757)	(608,010)	△132,253	△21.8	(614,733)	△138,976	△22.6
			(ポンプ場費)	(478,536)	(329,946)	148,590	45.0	(269,760)	208,776	77.4
			(処理場費)	(465,583)	(475,177)	△9,594	△2.0	(336,196)	129,387	38.5
			(普及費)	(60,268)	(56,663)	3,605	6.4	(51,447)	8,821	17.1
(浄化槽費)			(10,487)	(9,636)	851	8.8	(9,633)	854	8.9	
(受託事業費)			(8,248)	(8,319)	△71	△0.9	(8,627)	△379	△4.4	
(業務費)			(253,290)	(257,360)	△4,070	△1.6	(252,834)	456	0.2	
(総係費)			(303,707)	(283,028)	20,679	7.3	(336,395)	△32,688	△9.7	
(流域下水道管理費)			(2,362,976)	(2,476,044)	△113,068	△4.6	(2,476,044)	△113,068	△4.6	
(減価償却費)	(4,483,860)	(4,483,921)	△61	△0.0	(4,470,113)	13,747	0.3			
(資産減耗費)	(5,427)	(7,000)	△1,573	△22.5	(148,638)	△143,211	△96.3			
2. 営業外費用	483,805	481,029	2,776	0.6	522,428	△38,623	△7.4			
3. 特別損失	2,760	2,431	329	13.5	3,077	△317	△10.3			
4. 予備費	10,000	10,000	0	0.0	10,000	0	0.0			
合計	9,404,704	9,488,564	△83,860	△0.9	9,509,925	△105,221	△1.1			
収支差引額		626,187	675,125	△48,938	△7.2	591,176	35,011	5.9		
税抜き純利益		(438,551)	(480,642)	(△42,091)	(△8.8)	(439,738)	(△1,187)	(△0.3)		
たな卸資産購入費		11,000	11,000	0	0.0	11,000	0	0.0		
資 本 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1. 企業債	2,169,700	2,231,200	△61,500	△2.8	1,738,500	431,200	24.8	
		2. 負担金及び分担金	247,983	274,608	△26,625	△9.7	275,158	△27,175	△9.9	
		3. 補助金	779,525	888,450	△108,925	△12.3	942,827	△163,302	△17.3	
		4. 固定資産売却代金	0	3	△3	皆減	1	△1	皆減	
		5. その他資本的収入	1	1	0	0.0	1	0	0.0	
	合計	3,197,209	3,394,262	△197,053	△5.8	2,956,487	240,722	8.1		
	支 出	支 出	1. 建設改良費	3,365,794	3,622,626	△256,832	△7.1	3,175,356	190,438	6.0
			2. 企業債償還金	2,279,727	2,548,701	△268,974	△10.6	2,552,302	△272,575	△10.7
			3. その他資本的支出	4,850	3,850	1,000	26.0	886	3,964	447.4
			合計	5,650,371	6,175,177	△524,806	△8.5	5,728,544	△78,173	△1.4
資本的収支不足額 ※1		2,453,162	2,780,915	△327,753	△11.8	2,772,057	△318,895	△11.5		

※1 資本的収支不足額2,453,162千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補填する。

## (別紙2) セグメントごとの概要

〈消費税込〉  
(単位:千円)

区 分		公共下水道事業	農業集落排水事業	公設浄化槽事業	合 計	
収 益 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1. 下 水 道 使 用 料	5,613,697	73,335	6,660	5,693,692
		2. 他 会 計 負 担 金	2,960,024	269,444	8,014	3,237,482
		3. 長 期 前 受 金 戻 入	975,003	104,119	1,992	1,081,114
		4. そ の 他	18,366	27	210	18,603
		合 計	9,567,090	446,925	16,876	10,030,891
	支 出	1. 営 業 費 用	8,444,111	448,580	15,448	8,908,139
		2. 営 業 外 費 用	469,868	13,148	789	483,805
		3. 特 別 損 失	2,760	0	0	2,760
		4. 予 備 費	10,000	0	0	10,000
		合 計	8,926,739	461,728	16,237	9,404,704
収支差引額		640,351	△14,803	639	626,187	
税抜き純利益 (△は純損失)		(455,248)	(△17,336)	(639)	(438,551)	
たな卸資産購入費		11,000	0	0	11,000	
資 本 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1. 企 業 債	2,141,900	27,800	0	2,169,700
		2. 負 担 金 及 び 分 担 金	194,378	53,605	0	247,983
		3. 補 助 金	779,525	0	0	779,525
		4. 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0
		5. そ の 他 資 本 的 収 入	1	0	0	1
	合 計	3,115,804	81,405	0	3,197,209	
	支 出	1. 建 設 改 良 費	3,337,935	27,859	0	3,365,794
		2. 企 業 債 償 還 金	2,073,882	202,563	3,282	2,279,727
		3. そ の 他 資 本 的 支 出	4,850	0	0	4,850
		合 計	5,416,667	230,422	3,282	5,650,371
資本的収支不足額		2,300,863	149,017	3,282	2,453,162	